

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名		果実の木 保田窪教室	
○保護者評価実施期間	R8年 2月 15日	~	R8年 2月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3 (回答者数)	
○従業者評価実施期間	R8年 2月 10日	~	R8年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4 (回答者数)	
○訪問先施設評価実施期間	R8年 2月 15日	~	R8年 2月 25日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	3 (回答数)	
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 12日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	デイサービスに通っている子が多く、学校外での様子についても情報を持っているため、学校生活での支援においても必要な情報交換ができる。また、訪問する際の信頼関係がいち早く構築できる。	学校での様子や困り感について本人やご家族と適宜相談を行っており、学校の様子についても情報共有ができています。また、送迎時などに情報交換がしやすい。	本人との個別面談を行ったり、送迎時等で情報交換を行ったり、学校と家庭での様子についてお互いに相談できる関係性を築けるよう果実の木での様子や支援内容について、もっと発信していく。
2	保育士や学校教諭などの資格を持っている訪問員が多く、療育について必要な視点やアドバイスができる。	死角を持っているスタッフと支援内容についてその都度検討会を行っており、学習や人との関わり方について具体的な方法を学ぶ機会を設けるようにしている。	他の教室や福祉関係のスタッフと連携を取り、訪問についての事例検討や情報交換を行うことで、サービスの質の向上を図る。
3	家族との密な連携を取っており、可能な限り希望に沿って支援を行い、関係機関との連携を図るようにしている。	訪問記録などで情報を共有するとともに、本人の状態について各関係機関に発信しつつ、訪問回数や訪問に行く授業をその都度変更するようにしている。	訪問記録にて果実の木での様子や支援内容についてより詳しく記載することにより、学校以外でも切れ目のない支援を行っていく。

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問時間が午前中のみ (9:30~12:00) に限定されており、学校との都合がつきにくい場合がある	会社の方針やスタッフの人員配置などもあり、指定以外での訪問が難しかった。	他教室の訪問状況等を見ながら、今後の訪問体制として可能な限り、時間の融通が出来るように検討していく。
2	訪問員のスキルアップのための研修が少なく、スーパービジョンなどがあまり行っていないこと	余裕のある人員確保ができておらず、全体研修以外でスーパービジョンや勉強会などの時間を確保することが困難だった。	次年度は人員の確保が行えるため、定期的な勉強会やスーパービジョンが行えるよう計画を立てていく。
3	ご家族向けに保育所等訪問についての勉強会や情報交換会などの機会が少ない事	ご家族に対して個別に説明などは行っていたものの、訪問員が途中で変更になったり、訪問中止などがあり、情報交換会を行う時期を延ばしてしまっていた。	保育所等訪問についての支援がどのようなに行われているか説明していくとともに、ご家族の意見を聞いた上で、勉強会の開催について検討していく。

## 公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			R8年 3月 31日	
果実の木 保田産教室		利用児童数			R8年 3月 12日 回収数 2	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。		2				
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。		2				
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	1	1				
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。			1			
5 事業所からの支援に満足していますか。		2				
その他のご意見						
<p>・ 保育所等訪問いづもお世話になっております。保育所等訪問で学校での様子や支援方法を戻して頂く中で、より効果的な支援方法や果実の木さんの活動の中で取り組まれている、その児童に合った支援、配慮についてより意見交換ができるとありがたいです。今後よろしくお願ひいたします。</p> <p>・ 訪問する時間は学校に合わせてください。2・3時間に限定されるようなことも次年度は無くしてください。</p>						
ご意見を踏まえた対応						
<p>・ 訪問をさせていただきありがとうございます。利用者の方の学校での様子や果実の木での様子では違ったところもあり、取り組み方についても違いがあるかと思っております。今後は果実の木での具体的な取り組みや支援方法などの情報交換を行い、学校での療育にお役立ていただけるよう努めてまいります。</p> <p>・ 訪問時間についてご迷惑をおかけしてしまい申し訳ございません。果実の木での訪問可能な時間帯が9：30～12：00となっておりますため、調整が難しい時もあるかと思えます。今後は先生方のご意見とご家族の意見を聞いた上で、訪問の仕方を検討していきたいと思えます。</p>						

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 泉果の木 保田産教室

公表日 R8年 3月 12日

利用児童数 R8年 3月 12日 回収数 3

環境・体制整備	子エック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1	1		1	よくわかりません	教具教材を使用する際にはご家族へ説明するようにいたします。
2	プライバシーに配慮された面接室が整えられていますか。	3					
3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3					
4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3					
5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと感じますか。	2	1				
6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3					
7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3					
8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	3					
9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3					
10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3					
11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	2	1		1	見ることがないので、わかりません	午前中のみ訪問となりますので、学級の先生方と相談しながら、訪問可能な日程や支援の仕方について調整しております。
12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3					
13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3					
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアアレント・トレーニング)等や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1	1		1	参加していません	研修会などのご案内が出来ておらず申し訳ございません。訪問についての勉強会などは今後検討していきます。
15	必要とときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていますか。	3					
16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3					
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3					
18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3					
19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3					
20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	3					
21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	3					
22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	3					

非常時の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	2			1	
	24	個人情報取り扱いに十分に留意されていると思えますか。	3				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実施できるようにしていると思えますか。	2			1	
	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	3				
満足度	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	2	1			日によって気分が変わるため、その都度相談しています ご本人の状態に合わせて訪問させていただいているので、当日の様子についてもご家族と相談しながら訪問させていただいております。
	28	事業所の支援に満足していますか。	3				

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日		公表日	
果実の木 保田達教室		R8年 3月 12日		R8年 3月 12日	
環境・体制・設備	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
業務改善	1 訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	4			
	2 利用希望者に対して、職員の数配置は適切であるか。	4			
	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4			
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			
	5 従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4			
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4			
適切な支援の提供	8 個々のことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4			
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4			
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4			
	11 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			
	12 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4			
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4			
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4			
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	4			
	18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	4			
	19 定期的に保護者や訪問先の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の位置の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			

21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4				
22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	3			・小学生になっ てからの利用者しか受けたことがない
23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4				
24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4				
25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4				
26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(バリエーション・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1			保護者の方が参加できる行事は企画しておりま すので、その際に保育所等訪問についても字 べ る機会を設けたいと思います。
27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4				
28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4				
29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの発達の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4				
30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4				
31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に対応し、必要な助言と支援を行っているか。	4				
32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設けているか、また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	4			・個別にご家族と連携しているが、保護者同 士での情報交換できる機会を設けられていな い
33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4				
34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4				
35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4				
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4				
37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4				
38	保育所等訪問支援の実施後、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4				
39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4				
40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4				
41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4				
42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4				
43	安全計画を作成し、安全管理に必要研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分な中で支援が行われているか。	4				

関係機関や保護者との連携

保護者等への説明等

訪問先施設への説明等

非常

時等の対応

44	ヒヤリ/ハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		
45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		
46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4		